

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372600979
事業所名	グループホーム虹の家

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目: 2)	評価
	自治会に加入し、小学校天王校区民合同運動会や地区文化祭の見学などに参加し、地域住民との交流を図っている。また、ホームの行事(ミニ夏祭り・クリスマス会)の案内を配り、地域の方に参加を呼びかけ、子ども達と輪投げや水ヨーヨーなどゲームを楽しんだ。高校生の介護実習や青少年ボランティア体験学習、地域の方のボランティア(音楽・話し相手・散歩など)の受入れも積極的に行っている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目: 3)	評価
	入居者代表、家族代表、市議員、民生委員、地域包括支援センター職員の参加で、年に6回開催している。会議では活動報告や予定などを行い、メンバーから意見や助言を得て、サービスの向上に活かしている。ミニ夏祭りに子どもに来てもらえるよう案内にゲーム券を付けたらどうかと助言を得た。また、地域の催しがある時には、事前に教えてもらうなど情報も得ている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目: 4)	評価
	市町村には介護認定の更新申請や何か聞きたいことがある時、相談したい時に出向いている。問題が起きた時には解決にむけ協議するなど連携を深めている。また、定期的に連絡協議会に参加し、資料や情報を収集している。地区文化祭に入居者の作品(お月見のちぎり絵・ペーパークラフト)を出展している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目: 6)	評価
	入居者の意見や要望は日々の関わりの中で、家族の意見や要望は行事の時や面会時に聴いている。家族から「家族の相談によくのってくれる」と評価を得ている。また、面会簿を1カ月置いてほしいと要望があり、直ぐに実施した。居室担当職員が毎月家族に近況報告・病院受診など報告をしている。また、2カ月に1回かわら版で活動報告や行事予定を記載して家族に郵送している。今後はかわら版に記載する内容をさらに充実されることを期待したい。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。